

【国東市議会議長賞】

税金の大切さ

国東市立安岐中学校 三年 小玉 花菜

私は最初税金について、なぜ納めないといけないのか、納められた税金はどういう使い方をしているのか、と書いていました。

「税金」について調べてみると、年金、医療などの社会保障・福祉や、水道、道路などの社会資本整備、教育、警察、防衛といった公的サービスを運営するために納めるもので、みんなが互いに支え合い、共によりよい社会を作っていくために必要なものとして書いていました。私は、はじめは税金をなぜ納めないといけないのかが分からなかったけど、よりよい社会を作っていくために必要だと知って、税金を納めることは大切なんだなと思いました。

つぎに、納められた税金の使い方について調べてみると、道路や橋の整備、安全なくらしを守る警察、誰もが安心して学べる教育環境、生活、福祉の充実などに使われていることが分かりました。私は、税金を納めてもどのような使い方をしているか分からないから不安だなと思っていただけけれど、全部、自分たちの生活を安心して送るために大切なことだったので、税金を納めることは、改めて大切だということがわかりました。

もし、税金がなかったら、道路や橋を修理するお金がないので、道路や橋が壊れたままで、とても危険だし、犯罪など取り締まる

警察官もいなくなり、交通違反を取り締まったり、交通ルールの普及活動を行う警察官もいなくなってしまう。他にも、子どもたちが安心して学べる環境が整わなかったり、お年寄りや体の不自由な人などのための施設や保育所の設置、医療機関の整備などが十分に行われず、病気になっても病院に行くことが難しくなったりもします。税金がないと、今の生活が当たり前ではなくなります。

私は、学校で使っている教科書の後に、この教科書は、これからの日本を担う皆さんへの期待をこめ、税金によって無償で支給されています。大切に使いましょう。と書いているのを見たことがあります。身近なところでも税金が使われているものがたくさんあることがわかりました。

はじめは、税金についてわからないところがたくさんありました。だけど、税金について調べてみると、よりよい社会を作っていくために使われていたり、自分たちが安心して生活を送っていくために使われたりして、税金の大切さがわかりました。

私は、今は税金を納められないけど、納めてくれる人たちに感謝したいと思った。